

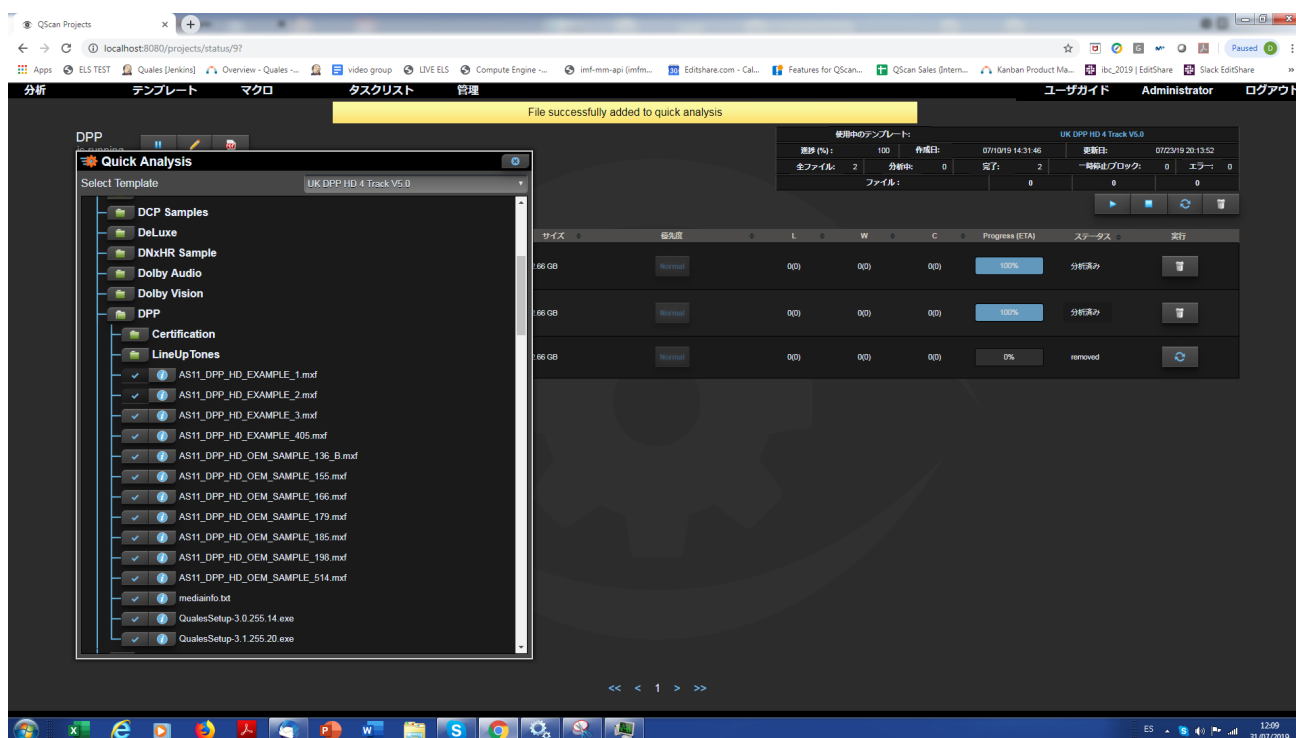
QScan V3.5.0 リリースノート

2019年 8月

クイック分析

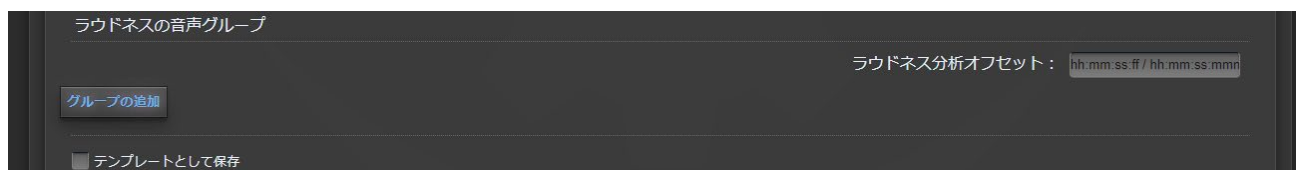
ファイルをより簡単に、素早く分析します。新しいクイック分析機能では、テンプレートを選択し、ファイルを選択するだけで分析を開始できます。クイック分析では新規プロジェクトを作成する必要はありませんが、新規プロジェクトを作成するという選択肢はこれまで通り存在します。

ユーザーがテンプレートとファイルを選択すると、新しい「クイック分析プロジェクト」が作成されます。プロジェクト名には選択したテンプレートの名前が使用されます。



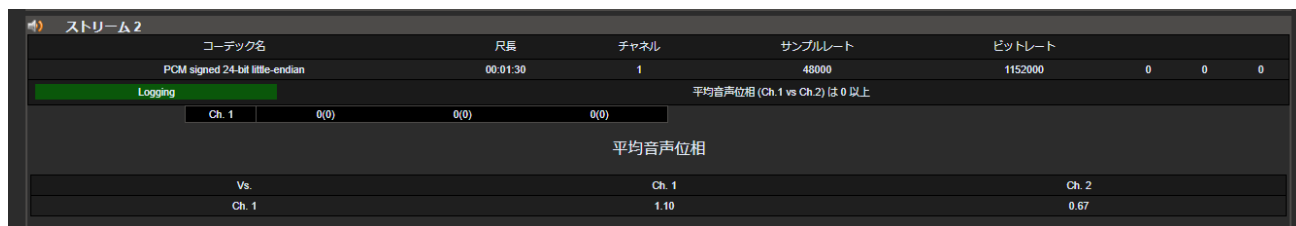
ラウドネスのオフセット

ラウドネス計測の開始にオフセットを選択できるようになりました。これにより、ファイルの先頭に存在する 1kHz のトーン等をスキップできます。オフセットは「hh:mm:ss:ff」または「hh:mm:ss:msec」の形式で入力する必要があります。ラウドネスはファイルの最後からのみ計測されます。



平均音声位相

ファイル全体の音声位相（Audio Phase）の平均値を提供します。チャンネル毎に1つの値です。しきい値を設定する際に、比較するチャンネルを選択できます。



コーデック名	尺長	チャンネル	サンプルレート	ビットレート
PCM signed 24-bit little-endian	00:01:30	1	48000	1152000

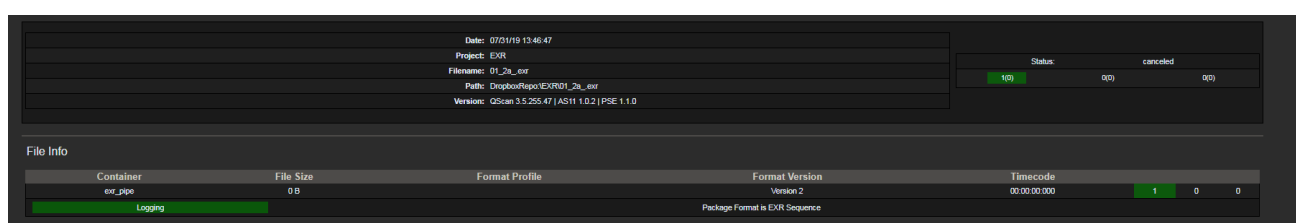
Logging: 平均音声位相 (Ch.1 vs Ch.2) は 0 以上

Ch. 1	0(0)	0(0)	0(0)
-------	------	------	------

平均音声位相

Vs.	Ch. 1	Ch. 2
Ch. 1	1.10	0.67

EXR と TIFF 連番ファイルに対応



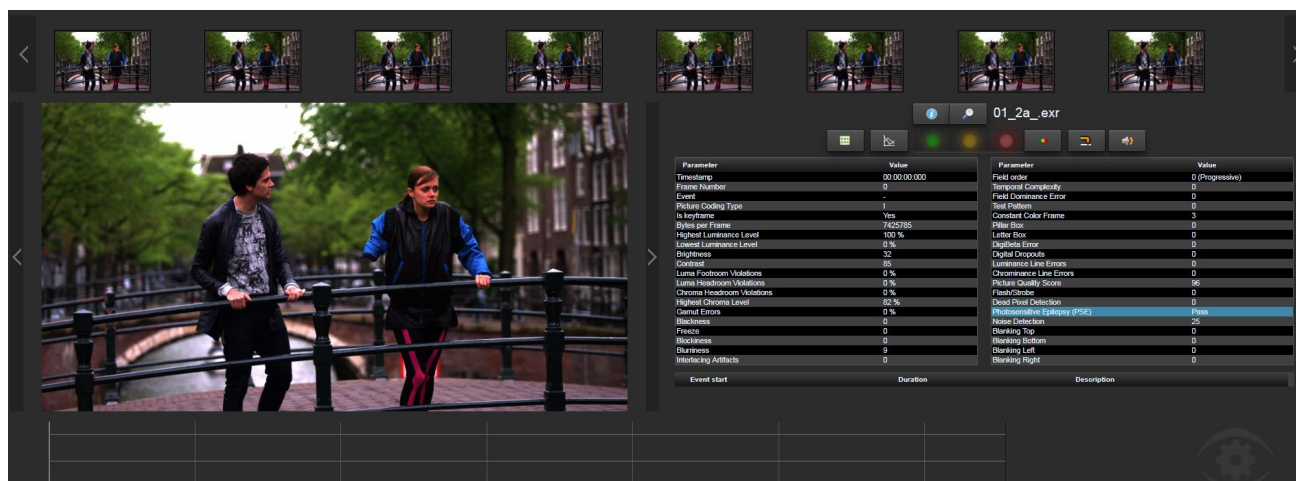
Date: 07/21/19 13:46:47
Project: EXR
Filename: 01_2a_exr
Path: D:\p000\p001\EXR\01_2a_exr
Version: Qdcan 3.5.255.47 | AS11 1.0.2 | PSE 1.1.0

Status: canceled

File Info

Container	File Size	Format Profile	Format Version	Timecode
exr_pipe	0B	Version 2	Version 2	00:00:00:00

Logging: Package Format is EXR Sequence



Parameter	Value	Parameter	Value
Timestamp	00:00:00:000	Field order	0 (Progressive)
Frame Number	0	Temporal Complexity	0
Event	-	Field Dominance Error	0
Picture Coding Type	i	Roll Pattern	0
Is keyframe	Yes	Constant Color Frame	0
Bytes per Frame	7452785	Blat Size	3
Highest Luminance Level	100 %	Letter Box	0
Lowest Luminance Level	0 %	Digitals Error	0
Brightness	32	Digital Dropouts	0
Contrast	85	Luminance Line Errors	0
Luma Footroom Violations	0 %	Chrominance Line Errors	0
Chroma Footroom Violations	0 %	Picture Quality Score	96
Highest Chroma Level	80 %	Blank/Static	0
Gamma Errors	0 %	Dead Pixel Detection	0
Rollapses	0	Redundant Luma (PSE)	Pass
Freeze	0	Noise Detection	25
Blurriness	9	Blurring Top	0
Introsky Artifacts	0	Blurring Bottom	0
		Blurring Left	0
		Blurring Right	0

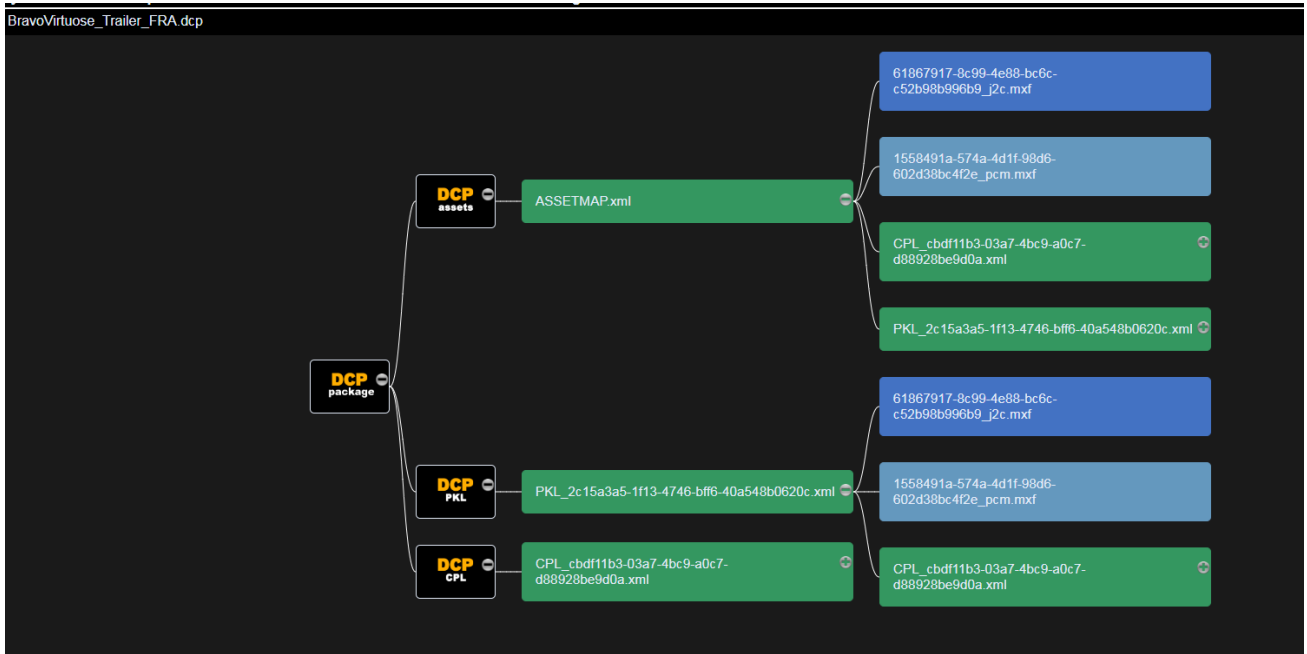
Event start	Duration	Description
-------------	----------	-------------

レポートの保存先をユーザー定義の場所へ

PDFレポートをユーザーが決めた場所へコピーできるようになりました。リポジトリとしてアクセスできる場所に限りです。

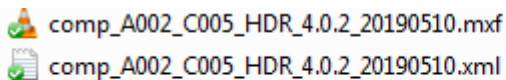
DCPを認識して正しい表示に

これまでは、DCPを認識してもIMFとして表示されていました。今回のアップデートにより、DCPはIMFパッケージとして表示されますが、IMFではなくDCPとしてラベル付けされて表示されるようになりました。



サイドカーXMLファイルを使用したDolby Vision HDR分析

以前のバージョンでは、Dolby Vision HDR情報はビデオファイルにエンベデッドされている必要がありましたが、これは通常のDolby Visionワークフローに沿ったものではありませんでした。最終配信としてのJPEG2000のDolby Visionファイルに至るまで、ワークフロー内ではビデオファイルとサイドカーXMLが、あらゆる段階で一緒についてまわります。QScanはDolby Vision HDR情報をサイドカーXMLから読むことができるようになりました。サイドカーXMLと参照するビデオファイルは同じ名前である必要があります。



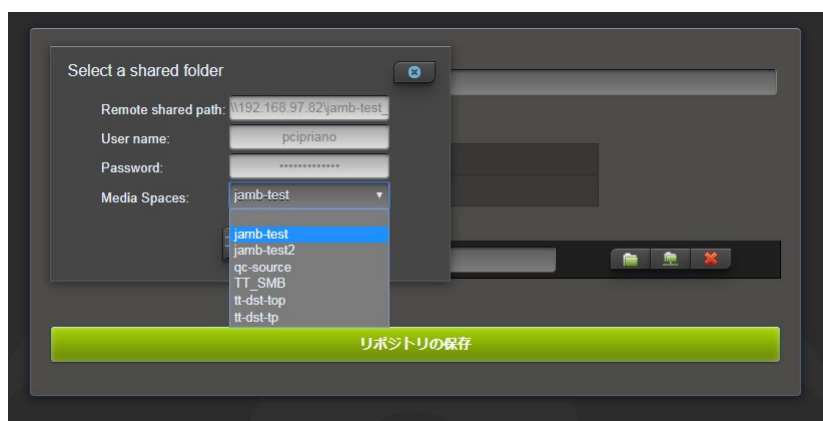
EditShare のメディアスペース設定が容易に

EditShareユーザー向けに、メディアスペースがQScanから簡単に設定できるようになりました。ユーザーは、メディアスペースのホストマシンのIPアドレスと認証情報を入力し、ネットワークの設定時に目的のメディアスペースを選択します。

EditShareのメディアスペース認証の設定



ドロップダウンリストからメディアスペースを選択



映像ビットレートの計算が正確に

以前のバージョンでは、映像ビットレートのしきい値を全体のビットレートと比較した時に、映像ビットレートが誤って計算されていました。これが修正され、正しい結果を提供するようになりました。

ビジュアル・グラフィックス株式会社

〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿 3-1-7 タマビル恵比寿 2 階

TEL: 03-6277-1891

E-mail: qscan@vgi.co.jp